

# Nakayoshi Cycle

Newsletter

March 2021



## 目次

---

11 月定サイ(2)報告	2 年 蓮沼
12 月定サイ報告	2 年 波多野
退任挨拶	前執行代
就任挨拶	新執行代
2020 年山陰合宿	3 年 吉田
編集後記	2 年 小野

---

# 1 1月定サイ（2）報告

2年 蓮沼

1 1月に行われた2回目の定サイの報告です。筆者が期日を忘れており慌てて書いたので写真もなく簡素な体裁になりますがご容赦ください（定サイだけに）。以下駄文が続きますがご容赦ください。

## 1、概要

- ・集合日時 1 1月28日（土） 10：00 拝島駅
- ・ルート（予定） 拝島駅～多摩川サイクリングロード～蒲田駅  
<https://www.bikemap.net/en/r/7667925/#12.67/35.56326/139.70343>
- ・班構成（敬称略、カッコ内は学年）
  - 1班：山口(4)、泉田(4)、菊池(1)、深谷(1)
  - 2班：蓮沼(2)、※小野(2)、木内(1)、犬竹(1)
  - 3班：井田(2)、※※一野瀬(2)、小林(1)、※※植木(1)、戸井(1)
- ※当日寝坊のため不参加
- ※※自転車故障（後述）によりランのほとんどを別行動

## 2、当日の行動

### 6：00 起床～集合

もともとの担当者が当日の朝急に失踪してしまい（このことについてはあまり触れませんが）、担当が筆者にスライドしてきてしまいました。上級生が足りなくなってしまったため山口さんに連絡を取って、誰か来てもらえないか呼びかけをしていただきました。その結果泉田さんが途中までならと参加を承諾して下さい、何とか中止を免れることができました。

### 10：00 拝島集合

参加者1名を除く全員が集合して下級生の輪行解除を見ていると、下級生の貸出車のディレイラーハンガーが真っ二つに折れてしまい使い物にならない状態に（「1 1月定サイ（2）におけるディレハン報告書」参照）。慌てて一野瀬に近くの自転車屋に電話をしてもらい、唯一対応可能だったお店に下級生と一緒に自転車を持って行ってもらいました。このことにより3班が3人班に。ドタバタしてしまい出発時間はかなり遅れてしまいました。途中にある公園を一旦の集合場所にして、準備が整った1班、2班は出

発をしました。

#### 1 1 : 3 0 出発 (3 班は故障車対応により 1 2 : 0 0 出発)

何とか出発をしたものの、多摩サイはほかの江戸サイや荒サイに比べ道幅が狭く、下級生もとても走りづらそうでした。また、この日は風が強く、風にあおられた下級生が落車をしてしまいました(「1 1 月定サイ (2) 落車報告書」参照)。

#### 1 3 : 0 0 公園到着・昼食

先に公園に着いた1班は泉田さんが見つけた市場で昼食をとり、遅れてきた2班、3班3人と、ディレハンを修理して合流してきた一野瀬達も同じ場所で昼食をとりました。先に食べ終わった1班は山口さん発案の下羽田へ向かうとのことだったので、ここからは別行動で先に行ってもらって解散してもらうことにしました。また、2班、3班は昼食に時間がかかってしまい(筆者が海鮮丼を食べるのに苦労したせい)、予定だった蒲田駅解散を二子玉川駅解散に変更しました。

#### 1 6 : 3 0 二子玉川駅到着

後半は無事何事もなく二子玉川駅に到着しました。しかし、やはり道幅が狭く、また夕方になるにつれ歩行者も増えるので下級生にとって走りづらさは相当だったと思います。貸出をしていた人たちは全員当日中に返却したいとのことだったので、そのまま貸出をした人たちで駒場へ向かいました。

#### ?? : 0 0 駒場到着・解散

駒場に到着し、正門前で貸出車を引き取って解散としました。貸出車の収納は井田君が手伝ってくれました。ありがとう。

### 3、反省点 (ダラダラ書いてますが、これから執行代になる人は見た方がよい鴨?)

- ・ルートの下見をしている(実際に走ってことのある)人間が一人もいなかったこと、実際多摩サイは道幅が狭く風も強いのでルートのリンクを眺めるだけでは不十分でした。
- ・引き渡しの際にロードバイクの乗り方を教えていなかったこと、完全に乗るのが初めてという人がいましたが当日の朝に教えるのでは時間やスペースが圧倒的に足りないと感じました(ほかの下級生の輪行解除も見ないとだし駅前のスペースの利用は最小限でないといけない)。これは引き渡しの際のルールなどを執行代間で共有していなかったことが原因なので下の代の人たちはここら辺も詰めておくことをお勧めします。
- ・貸出車の故障、これは当時のコロナ禍によるものが大きいです。整備担当が実家に帰っていたため(一応活動が再開する前には東京に戻って整備していたのですが)、不良に

気が付けなかったということがあります。しかし、そもそも貸出車を整備担当一人に押し付けてしまっていたことにも原因がありそうです。整備はしたくても知識や技術がないという人が多いと思うので、これから執行代になる人たちは新歓期前には知識のある人が同級生にメンテナンス方法、チェック方法などを教えた方がよいと思います。また、これは後述の報告書にも書かれていることですが、下級生が貸出者を持ちかえる際に衝撃を与えてしまい、それらが年々積み重なって変形してしまったようなので、下級生に貸し出しをする際には十分に注意することをよく伝える必要があると思います。

- ・落車、これは下見が不十分であったこと、三人班であり下級生の状況を把握しきれていなかったこと、下級生自身が横の景色によそ見をしていたことなどが重なって起きてしまいました。新歓期は2段階右折などに加えてこのようなことにも注意喚起をした方がよいかもしれません。また、下級生が長袖、長ズボンを客擁していたことにより流血を避けられたので、新入生には動きやすい長袖や長ズボンの着用をお願いするとよいと思います。

#### 4、最後に

今回すべての班が3人班になるときが存在したという危険な状況の中、落車こそあったものの流血に至るなどの重大な事故および怪我がなく終わらせられたのはひとえに参加者の皆様の協力のおかげです。特に当日上級生が足りなくなった際に呼びかけをくださった山口さん、その急な呼びかけにも関わらず参加してくださった泉田さん、ランのほとんどを犠牲にして下級生の故障した貸出車に対応してくれた一野瀬、初心者を含めた三人班を事故なく牽いてくれた井田には感謝してもしきれません。本当にありがとうございました。

# 11月定サイ（2）落車報告書

2年 蓮沼

## ■詳細

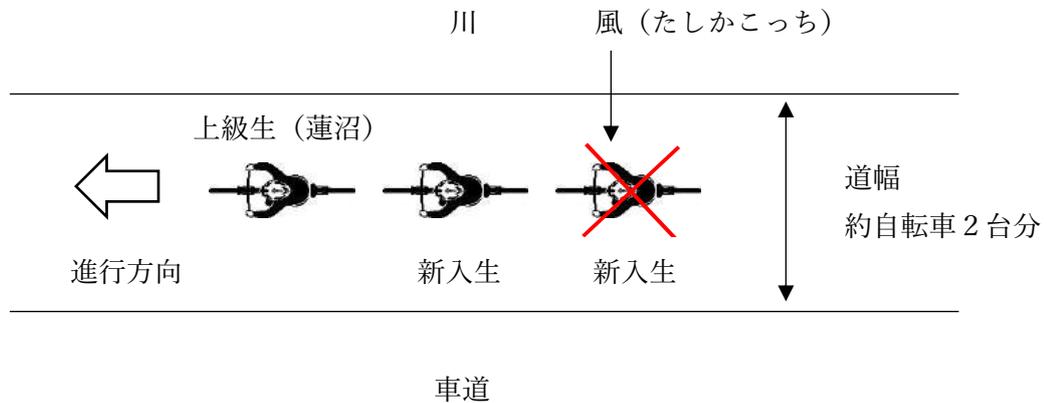
11/28に行われた定サイ@多摩サイにて、出発地点（拝島駅）から約5km地点の多摩川左岸を3人班（上級生1名、新入生2名）で走行中、最後尾を走行していた新入生が景色をよそ見していた際に横風にあおられバランスを崩し落車、（たしか）左側へ転倒。

→厚手の長袖、長ズボンを着用していたため怪我、出血はなかった。

ブレーキシューの位置がずれてしまったため、アーレンキーを用いて修正。



事故現場（google map より）  
当日は写真左側に見える草木は伐採されており、風を受けやすい状態だった。



## ■反省点

- ・多摩サイは道が細く交通量も多かったため、そもそも新入生を連れては走りづらかった。
- ・当日は横風が強く、下見もしていなかったため下級生への注意喚起がおろそかになってしまっていた。
- ・3人班だったため、後ろを走行する下級生の様子を見るのには限界があった。
- ・下級生によそ見の注意喚起をしておくべきだった。

# 1 1 月定サイ（2）におけるディレハン報告書

2年 一野瀬

## ・状況

集合場所の拝島駅にて、一年生が貸し出しの自転車(GIANT CTR 2013年モデル)を輪行解除したところ、自転車のフレームとディレイラーを繋ぐディレイラーハンガーハンガーが折れていた(なおその2週間前の11月定サイでも貸し出されたが問題なかった)。原因は不明であるが、修理のときジャイアントストアでフレームの曲がりを指摘されたので、購入からの約7年間にディレイラーに無理な力がかかり続けて突然折れたと考えられる。下の写真はネットで拾ってきた、似た見た目のディレイラーハンガーである(※1)。



この辺で折れていた。

## ・対応

町の自転車屋からワイズロードまで色々なところに修理依頼の電話をしたが、ディレイラーハンガーの在庫はないと言われた。自転車のモデル毎に形状が異なるらしく、基本的に取り寄せになるらしい。最終的に国立のジャイアントストアで一つだけ在庫が見つかったので、貸し出した一年生と会計の2人で電車で向かい、無事取り替えてもらった。部品代+作業費で税込¥4070であった。

## ・その他

ジャイアントストアではフレームの歪み、チェーンの伸び、ワイヤーの伸び、ネジの歪みによる干渉(?)によって、どう調整してもギアが合わなくなっていることが指摘された。

※1 [https://www.riteway-jp.com/itemblog/カテゴリー-20256/2018/10/\\_kamata](https://www.riteway-jp.com/itemblog/カテゴリー-20256/2018/10/_kamata)

# 12月定サイ報告

二年 波多野

## はじめに

※まずひとつ謝らせてください。担当した12月定サイから三か月経ち、当日あった出来事を何もメモせず  
に今日まで生きていたため、詳しいランの内容の記憶が飛んでしまいました。なのでざっくり報告させて  
いただきます。本当にすみません。。。

昨年12月13日に定サイを開催しました。9:30に幕張駅に集合し、成田駅を目指し計55  
kmほど走りました。皆さん集合時間前に準備万端で来てくださり、本当に助かりまし  
た！！ありがとうございます。

## 当日の流れ

当日のルートをかなりざっくりと書かせていただきます。  
まず早速入った花見川・新川・印旛沼 CR は、細めの道が  
多くありましたが、人が少なかったため走りやすかったです。  
ですが運が悪いことに、途中から改装工事中の凸凹し  
かない道に入ってしまう(逃げ場はない)、数キロパンクを  
恐れながら走り進みました。

その後道の駅に入り軽く休憩し、一息ついたところで佐倉  
ふるさと広場を目指して走りました。



広場に到着したころにはいい感じのお昼タイムになっており、ふるさと広場のすぐ隣にあ  
る「かしまマルシェ」という農産物直売所でおいしいランチを食べることにしました。

大人気の卵かけご飯セット(豚汁付き)確か350円くらいでした、安すぎ！

そしてとっても美味しかったです。

お腹もいっぱいになったところで、広場へと行きました。  
相変わらずの綺麗な風車だ！！知識は一切ありませんが、佐倉に本物のオランダ風車が建設されているの  
はすごい事だということは何となく分かります。  
私はここに来るのは三回目でしたが、風車の迫力には毎回圧倒されています。ここで記念写真を撮り、次に成田  
新勝寺へと走り出しました。



結構走ったところで新勝寺に到着しました。

自転車を停め参拝し、最後に成田表参道で軽く観光しました。日曜日だったので人がとても多く、昔ながらの下町の風情を感じました。

その後成田駅に行き解散し、無事12月定サイを終了することができました。

ケガや事故はなく、本当に良かったです。



## 反省点

反省点として、Crの改装工事の情報を予め調べていなかったことがあります。今回は凸凹道を通る際に、誰かが転倒してしまったりパンクしてしまうなどのトラブルはなんとか回避できましたが、起きてもおかしくない状況でした。当日走る道が走りにくかったり、交通量が多すぎたりしないかななどの下調べが不十分だったと反省しております。

あとランを終えた直後にメモを取っていなかったことです。。まとも報告ができずすみません m(\_\_)m

## 最後に

今回参加して下さった皆さんどうもありがとうございました！幕張なんてライブがない限りあんまり行かない土地だとは思いますが(失礼)遠くからはるばる来てくださり、本当にありがとうございます。人数的に一班だけでしたので、のんびりした平和なランが行えたと思っております。また、こんなご時世なのでなかなか接点がなかった三年の先輩と一年生が交流できる機会を作ることができてよかったですと思いました。

また次のランでもどうぞよろしく申し上げます。

波多野

## 駒代退任&会長就任あいさつ

本橋悠人

あっという間に一年が経ち駒代を退くこととなりました本橋です。新会長として一年間どうぞ宜しくお願い致します。空白の半年間を経て新歓、定サイと順々に再開してきた今年度、行き当たりばったり感のある運営にもなりましたが、それでもいつもよりも頻度高めに定サイ等を実施し、多くの人に参加していただくことができました。積極的に参加・運営してくれたみなさんにもものすごく感謝しています。新執行代はいつもよりも経験は浅いかもしれないけれどもそれでも任せても大丈夫という安心感を得られたこともあり例年より引継ぎを遅れはしたものの、無事年度内に代替わりをできることとなりました。新歓活動以降、執行代をできるだけ一緒に支えていきましょう。そして新執行代のみなさん、どうぞ1年間よろしく申し上げます。

僕自身は実家に閉じこもっていたということもあり、この一年ほどほとんど活動に参加できずとてもさみしい一年でした。(世間で流行りのリモートワークと呼ぶのかもしれませんがサークルでこれをやると寂しいものですね) 歴代で一番活動にいない駒代記録を大幅に更新してしまった気がします。来年度は生活がある程度元に戻るはずなので積極的に参加していきたいと思っています。そしていろいろな新しい場所に出会えることを楽しみにしています。

## 会計担当退任挨拶

2年 一野瀬

2年 波多野

この度会計担当を退任します、NC2年の一野瀬と波多野です。まずはサークル費を払って頂いた皆さん、領収証の受け取りに協力して頂いた皆さん、ありがとうございました。それと、会計とは関係ないですが、コロナ禍の混乱の中執行代を引っ張ってくれた本橋君にも感謝です。

さて、挨拶のついでに2つお願いです。1つ目は、サークル費はできるだけ早く納入していただきたいということです。個別に連絡してお願いして振り込みを確認して...というのはそれなりの負担ですので、忘れないうちに振り込んでいただくと、次の会計担当が喜ぶと思います。2つ目は、なにか購入するときは必ず正しい形式の領収証をもらっていただきたいということです。会計がお願いする形式を満たしていないと会計資料として使えないので、よろしくお願いします。

今年走れなかった分を来年以降取り返そうと思っているので、これからもよろしくをお願いします！

## 編集・広報担当退任挨拶

2年 小野智裕

この度、編集・広報担当を退任した小野です。まずは一年間記事を投稿して下さった皆様、ありがとうございました。今年度は新型コロナウイルスの影響でサークル活動が制限されてしまい会報が出せない月も多かったのですが、執行代をはじめ、皆様のご協力のおかげで一年間やり通すことができました。また、会報の発行が遅れてしまうなど至らない点もありましたがご容赦ください。

さて、最後に編集担当としてのおお願いですが、公式イベント以外の記事をもっと書いて頂きたいです。編集担当としては寂しい会報を見ると少し悲しくなります。個人ランに行ったらぜひ記事にして体験を共有して下さい！書かれた記事を見て自分も同じ場所に行ってみようとか乗る動機付けにもなりますし。勿論、ランの記事に限らず趣味の記事でも何でも歓迎します！よろしくお願いします。

## 整備担当退任挨拶

2年 林祐輔

約1年間整備を担当しました林です。何を書こうかと1年くらい前に書いた自分の就任挨拶を読んだら、なんかキモくて、そっ閉じしました、林です。多分何も壊してはいません。

本来なら空きコマだらけの2Sセメスターを利用してサークル車をすべてピカピカに仕上げようと思っていたのですが、あいにく授業はすべてオンラインになり私は地元に帰ってしまい、それはかないませんでした。しかしながらこのような情勢の中、大勢の方のご協力もあり、サークル車を維持管理することができました。本当にありがとうございます。

後任の金子君は私より自転車歴が長いと聞いているので、クセのある自転車ばかりですが安心して任せられそうです。よろしくお願いします。(これくらいしかアドバイスできませんが、夏場の整備は蚊取り線香があるとよいと思います。)

## 駒代就任あいさつ

新井一希

はじめまして、新駒代となった新井一希です。NCでは1年ですが東大では2年です。工学部です。システム創成学科です。SDMコースです。みなさんよろしくお願いします。去年2回ランに参加したらいつの間にか駒代になっていましたが、せっかく務めさせて頂くからには責任感を持って頑張っていきたいと思います。

自転車は最近乗っていないですが、昔は自転車大好きで、10km先の高校まで通学したり1週間かけて名古屋から広島まで行ったりしてました。この一年でぜひまたあの感じを取り戻したいと思います。

駒代としては積極的にみんなに仕事を振り、サークル全体をうまく回していきたいと思っています。至らないところもあり、みなさんにたくさんお世話になると思いますが、精いっぱい頑張っていきますので1年間よろしくお願いします。

# 整備担当就任挨拶

1年 金子輝太郎

整備担当に就任いたしました1年の金子です。

高校の時からロードバイクに乗っており、自分で整備していました。(ショップに持っていくお金がないので、)さらに整備のスキルを身につけたいと思い、整備を担当させていただこうと考えました。まだまだ不慣れなことも多いので、先輩方や同期のみなさんにもご協力いただくことがあるかとは思いますが、精一杯努めさせていただきます。前任の林さんも就任挨拶でおっしゃっていましたが、サークル車をベストコンディションに保つことは、新入生の獲得のためのエッセンシャルなファクターとなりますので、心して整備に取り組んでいきたいです。

このご時世、同期とも仲良くなりきれおらず、お会いできていない先輩方も多いですが、これからの活動で楽しくランができればいいなと思っています。サークル活動を良くするために、一所懸命に整備をいたします。一年間よろしくお願いします。

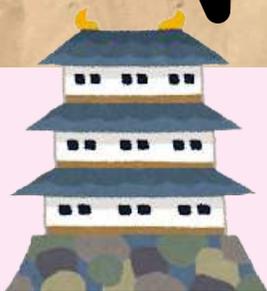
1年 戸井啓允

この度合宿総括担当に就任しました、戸井です。今年から合宿に関連する業務は合宿総括担当に割り振られることになりました。仕事内容は、合宿の再開時期の判断と、合宿の準備になります。合宿の再開は他のメンバーの意見をよく聞きながら考えていきたいです。再開できれば、責任もって合宿の準備を進めていきたいです。ただ去年の合宿が残念ながらなかったので、自分は合宿の様子がよくわかりません。ですので、先輩方からもアドバイス等を頂ければ幸いです。参加者全員が安心して楽しく過ごせるような合宿になるよう頑張ります。よろしくお願いします。

2020年



山陰合宿



with  +

ご無沙汰しております。NC3年吉田です。

感染症の流行により合宿などが行うことができず、低学年の方々は非常に残念な思いをされていると思います。私も例年通り北海道やら関東の田舎で老害できると思っていたので、かなりキマしました。

さて、2020年3月末、緊急事態宣言前にギリギリ滑り込みで行った合宿についてを、一年たった今身边に少し余裕ができたので書きました。

なにがどうなってこんな遅くなったんや？という声はもっともだと思えます、CBTOSCEのせいにしていいかな、スンマセン。(なんつう言い訳し易い学部よ)

こちらは、ひとまずの備忘録のような感覚で一年前を思い出しながらしたためたものなので、思い出補正や捏造が散見されるかもしれません。どうかポテチを摘む程度の気持ちでどうぞ。とはいえ、神宿率高めではあるので、山陰にこれから行く予定がある/予定はないが温泉がスキ、という方は是非チェケラして下さい。

## 行程

### 0日目(3/23) 鳥取駅集合

旅費節約のため、ドロップイン鳥取という名前のカプセルホテルに泊まった。人生初のカプセルホテルだったけど、意外と快適だなと感じた。そして、その夜は数人で匠という名前の店でハヤシライスを食べた。サイクルジャージで入っちゃ行けなさそうな店だったけど、NCで相当メンタルが鍛えられたのか割と皆へっちゃらそうな顔をしていた。高い割に具は少なかったが、食後のどデカいイチゴに黙らされた。



## 1日目(3/24) 鳥取～倉吉

ホテルで朝食を摂り、午前中のうちに鳥取砂丘へ向かった。快晴とまではいかないものの、気持ち良い気候で各自いい写真がたくさん撮れたと思う。



↑なんかいい感じ。表紙に出演している親切なカップルに撮ってもらった。

次にすなば珈琲へ向かう。珈琲は普通に美味しかったと思うけど(正直よく覚えてない)、ガンチクのある意見を思いつくほど詳しくないので黙っとう。



↑戯れる人々

その後道沿いにあった中国庭園に寄り、雑技団のショーをみた。会場の拍手はまばらだったけど、内心その技術の高さにめちゃくちゃ驚いていた。そして体験コーナーで遊んだ後、庭園で散歩した。園内がかなり本格的な造りで、写真を撮るだけでも楽しかった。



ギリギリ日が暮れる前に宿に到着、この日は清流荘という源泉掛け流しの人権宿に宿泊した。建物自体は古かったけど、ひと気のない寂れた感じが個人的にはグッときた。



## 2日目(3/25) 倉吉～米子

この日は目的別に『ゴリっと蒜山ヒルクライム班』、『ばあちゃんの苺パフェ班』にわかれて進んだ。私は迷うことなく後者を希望した。同じ班のWくんはコナンの博物館に行きたがっていたが、私とYちゃんにコナンへの関心が圧倒的に無かったことや日没の時刻などを鑑みて、泣く泣く(?) 寄り道先はお花見スポットと苺パフェの二点に絞られた。

自転車案内に登録しているYちゃんが先頭を走る形で始まったが、道中あまりにアップダウンが多かったので、もしやトレーニングを課されているのかッ、、！？と錯覚した。

寄り道した公園の桜は、結構満開だった。コンビニで買ったおにぎりや菓子パンなどを桜の木下で食べた。貧相な食事でも、お花見しながらだと贅沢に感じた。この時はまだ、苺パフェごときに何時間も待つとは誰も予想しなかったので、しばらくのんびり思い思いの時間を過ごした。

苺パフェ屋到着時には既に長蛇の列ができており、待てども待てども人が捌けることはなかった。2時間、3時間、、と時間は過ぎていく。けたたましく鳴る腹を抑えながら、飢えを耐え忍んだ。

n時間経過し、ついに席へ通されてパフェにありついた。同行してくれた2人は、今まで見たことない程とてもげっそりしていたと思う。苺パフェはバニラアイスに餡子が絡んで美味しかった。苺の酸味もあり、甘すぎずバクバク食べられた。今まで食べたどの苺パフェよりも美味しかった。おかみさん曰く、関西からわざわざきている人が多数いるらしく納得できた。

しかしあまりにもアイスにがつついたので、帰り道は死ぬほど寒かった。この日は皆生シーサイドホテルという友人イチオシの宿に泊まった。オーシャンビューの露天風呂があり、内装も小綺麗な宿で、とにかくシアワセを感じた。



### 3日目(3/26) 米子～玉造温泉

QOLぶち上げたところで玉造に向かう。20kmほど進んだところで全財産を宿の金庫に置き忘れたことに気づく。初っ端から圧倒的無能を見せつけてしまった。不憫に思ったAくんとKくんが、宿までウホッと取りに行ってくれることになった。有能な2人、ありがとう。その間私とTくんでしげるロードを通ったが、そこに特筆すべきものは無かった。鬼太郎が好きな人には垂涎ものだと思う。30分ほどで2人と合流(どういうことだっばよ?)、晴れて4人で松江市を目指す運びとなった。

昼食は近くの港で回転寿司に入った。これがまた安くてうまい。お腹も満ちたところで、再び歩みを進めた。松江までの道中、何度も例の2人によるゴリレースが開催された。今頃きっという思い出になっているに違いない。

島根の県庁所在地松江は、文化財のおかげでお金が回ってくるのか、山陰イチと言っても過言ではないくらい都会だった。松江城は中に入ることができ、曇りだったものの最上階の眺望はとても良かった。

小腹満たしに近くの老舗和菓子屋に入る。昨日の苺パフェに洗脳されたのか、無意識で苺の菓子を選んでしまった。注文したものを色々味見させてもらったが、どれも砂糖の味で、見た目を楽しむことを主眼に置いているようだった。今日の宿はホテル玉泉という広々とした露天岩風呂がある宿に泊まった。



#### 4日目(3/27) 玉造温泉～出雲大社

この日は出雲をレンタカーで観光する予定だったので、寄り道することなく目的地まで直行した。宿に荷物を置いて駅前で車をレンタルし、二手にわかれて観光した。出雲大社は想像してたものより五倍デカかった(主にしめ縄)。小雨だったので足早に退散し、蕎麦屋を目指す。一同、車のQOLを感じた瞬間だったと思う。蕎麦屋はこれまたn人待ちでパフェほどでは無かったが、結構待った。出てきた蕎麦は文句なしに美味かった。

その後誰かがgoogleで神主さんが須佐男の末裔というすごい神社を見つけた。ぜひ行こうということで山奥をひたすら走る。見ると須佐神社自体は割とありがちな感じだったが、取り扱っているお守りが偏光の糸で織られたような未だ見たことないくらいカワイイデザインだったので、集めるのが好きな人はぜひ行って見てほしい。その後は海岸線をドライブして、各々の好きな曲を流しながら日本海の荒波を感じた。(Aくん、Kくんお疲れ様でした)

その日はドーミーイン出雲という安心のチェーン系ビジホに泊まった。もちろん露天があることも織り込み済みである。雨に打たれながらの入浴も気持ち良かった。風呂上がりに、休憩所にみんながタムロしているので何かと思ったら、ビール一杯無料ということで久々にグビッといかせてもらいました。風呂上がりの一杯ってなんでこんなうまいの?(オッサンofオッサン)



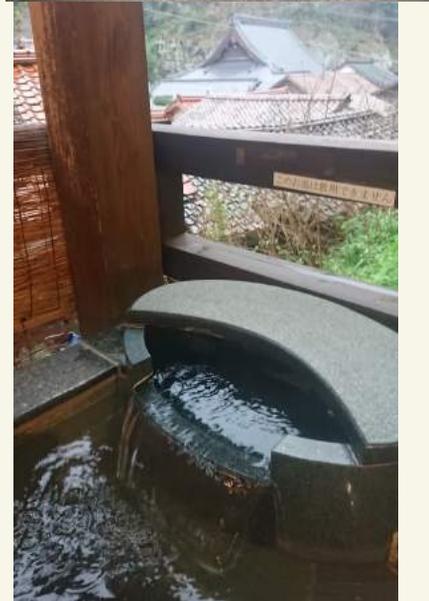
5日目(3/28) 出雲市～石見銀山～温泉津温泉  
(おんせんつおんせんじゃないよ)

海に見えるパン屋で腹ごしらえしつつ、石見銀山を目指す。先日と同様残念ながら天候に見舞われず、小雨の中緩い坂を登っていく。石見銀山の麓にカフェがあり、飢え死にかけた我々はそちらにお邪魔した。

銀山内の坑道は結構苔むしていたが、手すりは新しいものが使われており、何人も拒まない姿勢を感じた。

一通り見終わったら、小雨の中宿を一心に目指す。その日は輝雲荘という格式高そうな宿の離れを使わせてもらった。Yちゃんと共に荷物を置いて、近隣の歴史ある薬師湯にお邪魔した。想像以上に人がいたこと、高い湯温、独特の匂いに驚いて長湯はしなかったが、ジブリの千尋で出てきた薬草の湯もこんな感じなんだろうなと思った。宿の温泉はがら空きで、心ゆくまで冷たくなった身体を温めることができた。

気の利く人びとが夕飯の具材を買いに行ってくれるということで、グループラインにてボソッとジャワカレー中辛がいいです、と呟いたところ実現してしまった。慈母の心を感じた瞬間だった。



## 6日目(3/29)温泉津温泉～萩

この日は、自転車移動の場合温泉津温泉から萩まで150km見所のなさそうな道を走らないといけなかった為、モチベの高いYちゃんとKくんを除く6名は潔く輪行した。数時間電車で揺られて難なく萩に着いた。

松陰神社やお屋敷の水路を観光した。松陰先生が実際に教鞭を取っていた小屋が残っており、その意外なミニマムさに一同驚いた。土産屋では獺祭が売っていた。

ここでお腹が空いたのでガッツリ食事できる店を探すことになった。色々調べたものの、話題の美味しい店というものが意外と見つからなかった為、激安と評判だったモノスゴクあやしい店に入った。外観はスナックのようで、店内は昭和のキャバレーのような感じだった。内装の怪しさだけではなく、**刺身定食200円**とかで、これまたとっても怪しさが爆発していた。みんなであやしい食事(とはいえ、ものはまともそうだったし、量も十分に昼食代を浮かせてもらって有難かった)を取るなか、O君だけはなぜかサーブがめっちゃ遅い割高なカツカレーを注文していた。この日の観光で、萩は歴史と清潔な水路がある街だと認識できたが、正直松陰先生の小屋よりもこの店の方が印象的だった。

その日は泊まる予定の宿が取れず、ユースホテルに駆け込んだ。風呂が使えない&廊下がほぼ屋外のような造りの時代を感じすぎるユースホテルだったが、部屋で暖は取れたし付近のホテルで入浴できたし、激安だったのでよしとした。



## 7日目(3/30)萩～秋吉台～宇部空港

この日は秋吉台に寄ってから、空港に向かうことになった。台つてことはめっちゃ登るんじゃないかと身構えていたが、まさにその通りでみんなに置いてかれそうになりながらゼゼエ歩みを進めた。写真で伝わるかわからないけど、眼下に切り立った崖が広がっていた。

最近ストラバ更新をサボっていて獲得標高がわからないが、1000くらいは登ったのか、(と思いたい)。とりあえず山頂付近の土産屋でホカホカのうどんにありついた。

少し降って秋吉台に着く。洞窟は暗くて湿っていたが、ビンディング付きの靴でも問題はなかった。洞窟内に取り付けられた歩道を進んだものの、これ工事するのめっちゃ大変だったろうなと思った。土産物屋でワッフルのようなものを食べて腹をごまかし、帰路についた。

異常な速度でトミー班が空港に到着した頃、我々は阿知須という謎の駅を見に行っていた。「あちす！」とNくんが大喜びしていた。

空港に着くと先の班が休憩していた。Wくんは一切寄り道しなかったことに物言いたげだったが、2匹のゴリラに黙殺されたのだろう。

コ○スのカレーの美味しさに脱帽した後、屋上で飛び立つ飛行機群を眺める。下旬とはいえ三月はまだまだ寒く、夜風が身に染みた。



最後に

一年越しですが、同期合宿お疲れ様でした。2年前の沖縄合宿にも言えることですが、とにかくこれらの合宿を通じてみんなへの感謝の気持ちが止まりません。

絶対に1人ではいけないような場所で、安全に旅をすることができたこと、たくさんの人と思い出を共有できたこと、旅行の楽しさを認識できたこと等色々お礼を言いたい事がありますが、自分の引き出しの少なさ故か、~~いざ文章にしようとする~~とあまり出てきませんでした(白目)。ゴメンな！

とにかく同期旅行は計画時から終わった日まで毎日が楽しかったです。ありがとうございました！

この記事を書く上で芽づる式にNCでのイベントを諸々思い出しました。同期に限らず、先輩方も本当に優しいです。スポーツ初心者の私にもイチから丁寧に教えてくださるような方ばかりで、送り出す機会を得られなかったことが非常に残念でした。後輩方も、私がたまにしか参加しない人間であるにも関わらず、合宿ではたくさん喋ってくれるので嬉しかったです。

なかなか大掛かりな活動が難しいこのご時世ですが、また皆と長期の合宿ができる日を心待ちにしています。  
(なんか、卒業する人みたいになっちゃった)



## 編集後記

2年 小野智裕

こんにちは。編集・広報担当の小野です。記事を書いて下さった皆様、ありがとうございました。退任挨拶と被ってしまいますが、改めて一年間ありがとうございました。一年半前の就任時はランの記事を全部書くなどと張り切っていましたが、なかなかラン自体が行えず…。しかし、先日数人で誘い合わせてしまなみ海道を走ってきました。広島から呉、尾道、しまなみ海道を通過して今治、そして松山まで走りました。観光・グルメ・自転車も堪能でき、合宿の雰囲気も思い出せました。僕は合宿につきものの後ランも行い、船に自転車を積んで九州に渡り、温泉を堪能してきました。旅をしていると多かれ少なかれ知らない人との出会いがあります。道の駅で出会ったライダーの方や温泉で一緒になったお客さん、地元の居酒屋の店員さん、夕日を見に来た同じ大学生など、様々な所に出会いはあります。大体の場合相手の旅についての質問から会話が始まるのですが、皆口を揃えて「(そういう旅行は大学生の)今しかできないもんな」と言います。身に染みて実感するわけではありませんが、本当にその通りだと思います。旅に限らず、大学生でいる時間は有効に使おうと思います。